

第2学年 生活科学学習指導案

1 単元名 「かぼちゃ 大好き」

2 目標

- 進んで野菜を育て、野菜の成長に関心を持ったり、収穫の喜びを味わったりしながら、植物を大切にしようとする。
- 友達や身近な人と積極的に関わり、感謝の気持ちを表現する方法を工夫し、自分の思いを相手に伝えることができる。
- 自分のできるようになったことや頑張ったことを振り返り、自分の成長に気付くことができる。

3 活動にあたって

— このような子どもだから —

- 本学級の子ども達は、1年生でアサガオを、2年生では5種類の夏野菜の中から1つを選び、栽培した経験がある。その中で、毎日の水やりや観察日記を通して、植物が日々成長している事に気付いたり、花が咲いたり実になったりする喜びを感じている。
- 子ども達は、1年生との学校探検や夏野菜の栽培活動で、見つけたことや分かったこと・思ったことなどを絵や文に表し、発表も好んでしている。また、校区探検で自分が行きたい公園や質問したい店を選んで、インタビューをし、その結果を友達と伝え合ってきている。
- 子ども達は、学校生活の中で、「縦割り掃除」や集会活動などを通して、お世話してくれる上級生がおり、自分達も1年生のお世話ができる喜びを感じている。また、登校時に地域の方が、挨拶運動をしたり、餅つき会の時にお世話をしてくれたりして、大切にされていることに気付いている。

— このような活動で —

- 本単元は、栽培活動を通して、野菜を育てることに関心を持ったり、成長や収穫の喜びを感じたりしながら、植物を大切に育てていく。
- 校内には、自分達の他にも、栄養教諭や地域の方などいろいろな人が野菜を育てていることを知り、野菜の育て方や作っている人の願いを聞く。
- 自分の栽培活動を振り返り、教えてもらった感謝や親しみの気持ちを相手に伝える方法を自分達で考えたり、選んだりしながら「自分でできることを最後までやっていこう」という意欲をもって取り組んでいく。このように、子ども達が栽培活動を通して、地域の人や身近な人との関わりから再発見をしたり、自分でできることが増えたりする活動は、生きる力を持った子ども達を育てていく上で価値ある学習であると考えられる。

—このような支援を—

- 単元に入る前に、地域の〇〇さんや本校職員の栄養教諭が育てているかぼちやの成長の様子を写真に撮って掲示したり、実際に観察したりするとともに、詩やクイズ・絵本の読み聞かせ等を取り入れ、子ども達の意識が、野菜の栽培や野菜の成長の様子に向くようにしておく。また、保護者の方にも学級通信や懇談会等で学習の趣旨を事前に知らせ、協力をお願いをしておく。
- 「これ な～に？」「何の野菜？」のクイズや詩の紹介等を取り入れ、実物を触ったり、どんな野菜の詩なのかイメージできるものを掲示しておく。
- クラスで作る「かぼちや事典」では、分かったこと等を随時、カードに書いて貼れるように用意をしておく。また、学習を進める中で子ども達から完成した物が1年生や他学年にも紹介したいとの要望があれば、応えられるように事前の用意をしておく。
- 栄養教諭や地域の方に、かぼちやの栄養や保存法・学校給食メニューについて話してもらったり、育てるときに気を付けたことや「2年生の子ども達のために作って食べてもらいたい」という願いなどを話してもらったりするよう、事前に打ち合わせる。
- 「かぼちやパーティー」で感謝や親しみの気持ちを伝える表現方法を話し合う場を設定し、自分達が学んだことを発表させる。表現方法は、詩の群読・歌の合唱・紙芝居など多様な方法を紹介し、選べるようにする。そして、友達と協力したり、活動を分担したりしながらパーティーを成功させ、達成感や満足感を味わわせられるようにしていく。
- 振り返りの活動では、自分ができるようになったことや頑張ったことなど活動を見つめ直していく。また、活動後も冬野菜を育て、栽培活動に継続して取り組もうとする意欲付けを図っていく。

4 活動計画（全13時間）

時	活動内容と予想される子どもの姿	主な教師の支援	めざす子どもの姿
で あ う	<p>① ○かぼちやと出会う</p> <p>(1) 「これ な～に？」で箱の中にある野菜を触って、野菜に関心を持つ。</p> <p>(2) 「何の野菜？」で題名や言葉を隠した詩から野菜の名前を考える。</p> <p>(3) かぼちやのお世話をし、育ててくれたのは地域の「野菜作り名人」の八尋さんであることを伝える。</p> <p>(4) かぼちやの詩や歌を味わう。</p>	<p>○かぼちやや夏野菜の実や葉などを触らせたり、長さを測らせたりする。</p> <p>○1学期に植えた野菜やかぼちやの詩や歌を準備する。</p>	<p>※夏野菜やかぼちやの様子から、詩や歌・クイズに楽しく取り組んでいる。</p>
う ②	<p>① (1) 栄養教諭が育てているかぼちやを観察する。</p> <p>(2) 野菜作り名人の〇〇さんと出会い、かぼちやを観察して分かったことや思ったことを知らせる。</p>	<p>○夏野菜の観察の経験を生かして、かぼちやの観察をさせる。</p>	<p>※かぼちやの実や〇〇さんとの出会いからかぼちやに関心を持つ。</p>

<p>つ か 課 外 む ⑤</p>	<p>○かぼちゃについて知る。</p> <p>② (1) 観察したことやかぼちゃをもとに、クラスで「かぼちゃ事典」を作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手で紙をちぎって ・手で色を塗って ・手で紙を丸めたり、つなげたり <p>① (2) 「かぼちゃ物知り博士」栄養教諭からかぼちゃのことを聞く。</p> <p>【栄養・歴史・料理法など】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わかったことを大きなかぼちゃの周りにカードで貼っていく。 <p>① (3) 「野菜作り名人の○○さん」に育て方などについて話を聞く。</p> <p>※ かぼちゃの料理の仕方やかぼちゃを使った行事、おもちゃなどを本で調べたり、お家の人に聞いたりしてまとめていく。</p> <p>① (4) かぼちゃのことを学習してわかったことや、収穫したかぼちゃでどうしたいか話し合う。</p>	<p>○大きな紙にかぼちゃを描かせ、「かぼちゃ事典」を作っていくように伝える。</p> <p>○ TT 形式でかぼちゃの栄養や保存の仕方などを説明する。</p> <p>○ 「かぼちゃ紹介コーナー」を設置し、課外で調べたり、作ったりしたものを展示する。</p> <p>○ 学習内容を振り返り、今後の活動をどのようにしていくのか意見を出させる。</p>	<p>※自分で観察したかぼちゃの様子や分かったことを友達や相手に伝える内容に書き表すことができる。</p> <p>※野菜を育てる願いを感じることができる。</p> <p>※わかったことや今後どのようなことに取り組みたいのか考えることができる。</p>
<p>ひ ろ げ る</p>	<p>○かぼちゃを使った活動をする。</p> <p>① (1) かぼちゃパーティーをする計画を立てる。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>○○さんなどによるこんでもらえるかぼちゃパーティーをしよう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・いつ（何月何日）、何時間使うか ・誰を呼び、どんな内容にするか ・どのグループに入るか ・パーティーの進め方 ・場の作り方や係分担 ・どの料理を作るか 	<p>○パーティーは感謝や親しみを伝える会であることを意識させ、どんな企画にするのか考えさせる。</p>	<p>※自分でできる内容を考え、その内容を決めることができる。</p>

⑥	① 本 時	<p>(2) かぼちゃパーティーの準備をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループに分かれて、出し物の用意や練習をする。 ・会場に飾る物を作る。 <p>※グループの準備を交流する。</p>	<p>○パーティーに必要な物を準備させたり、出し物の練習をさせたりする。</p>	<p>※伝えたいことが相手に伝わるように自分なりの表現方法を工夫している。</p>
		<p>(3) かぼちゃ料理を作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お家の人といっしょに作る ・〇〇さんや栄養教諭と試食する 	<p>○事前に保護者に協力依頼をする。</p> <p>○グループで安全にかぼちゃ料理を作らせる。</p>	<p>※安全に気を付けて、取り組むことができる。</p>
		<p>(4) かぼちゃパーティーをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かぼちゃ事典を紹介する。 ・感謝の手紙を読む。 ・かぼちゃの詩を群読する。 ・かぼちゃの歌を合唱する。 	<p>○感謝の気持ちが伝わるように、練習したことを生かすように声かけをする。</p>	<p>※聞いている人に聞こえるように、恥ずかしがらずに発表することができる。</p>
		<p>(5) 活動の振り返りを行い、自分のがんばりやできるようになったことに気付く。</p>	<p>○自分の活動を振り返り、自分の成長に気付かせていく。</p>	<p>※自分の取り組みを見つめることができる。</p>

5 本 時（9 / 1 3 時） 平成〇〇年〇月〇日（〇）第 2 学年〇組教室にて

6 本時の目標

- 進んでかぼちゃパーティーの準備に取り組んでいる。
- 自分ができることを考え、友達と協力して活動を進めることができる。

7 本時指導の考え方

- 本学級の子ども達は、これまでにG Tとの出会いを通して、野菜を栽培する願いを知ることができた。また、かぼちゃの栄養や給食での利用、かぼちゃの観察などを通して、クラス全体で「かぼちゃ事典」を作ってきた。その中で、子ども達は「もっとG Tといっしょに学習をしたい」「かぼちゃ料理を作りたい」「かぼちゃパーティーをしたい」等の意欲や願いを持つようになってきている。

前時は、子ども達が話し合っ、「感謝の気持ちを伝えるかぼちゃパーティーをしよう」と決め、各グループに分かれて、準備に取り組むことになった。それを受けて、パーティーのプログラムや係分担・場作りの工夫等について話し合わせ、かぼちゃパーティーへの意欲を高めていきたい。

本時は、パーティーの準備に進んで取り組み、自分ができることを友達と協力して進めていくことをねらいとしている。

まず、〇〇さんなどパーティーに呼びたい方に喜んでもらうにはどんな発表をすればよいかを話し合い、グループに分かれて、練習に取り組ませていく。練習する時には、①〇〇さんに自分達の感謝の気持ちを伝えたい②〇〇さんに聞こえるように大きな声ではっきりと言おうの2点を意識させていく。また、グループによっては、製作に取り組むことも予想される。そのグループには、読みやすいように、①丁寧に大きな字ではっきりと書き表していくとよいことを声かけしていく。そして、教師は、活動中に巡回しながらグループや各自の協力や工夫などいいところを、賞賛していく。

また、全体で交流する場では、他のグループに紹介しながら、上手な発表の仕方を友達と確認したり、見直しをしたりする時間を設け、発表に向けての意欲を高めていきたい。

※子ども達がパーティーで紹介したい方々

〇〇さん（地域の方） 〇〇先生（栄養教諭） 校長先生
教頭先生 〇〇先生（学生サポーター）

※かぼちゃパーティーで取り組みたい内容（グループ別）

- ・かぼちゃ事典の紹介 ・歌を歌う（全体） ・詩の群読（全体）
- ・〇×クイズ ・かぼちゃ運び ・かぼちゃつり
- ・かぼちゃシルエットゲーム

8 準備する物

- （教 師） 今までの学習で使った表現物、用意に必要な具体物など
- （子ども） 筆記用具

9 本時の展開

主 な 学 習 活 動	主 な 教 師 の 支 援												
<p>1 本時の学習のめあてをつかむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>〇〇さんたちによろこんでもらえるかぼ ちやパーティーのよういをしよう。</p> </div> <p>2 喜んでもらうには、どんな発表をするとよいか話し合う。</p> <p>※予想される内容</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">☆大きな声ではっきりと</td> <td style="width: 50%;">*笑顔で</td> </tr> <tr> <td>☆顔を見ながら</td> <td>*声をそろえて</td> </tr> <tr> <td>☆みんなでお礼を言おう</td> <td>*ふざけないで</td> </tr> <tr> <td>*☆飾り物を作ってきれいに飾ろう 等</td> <td>*高く持つ</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">⇩</p> <p>☆・・・クラスみんなでいっしょにしよう！！ *・・・グループで話し合っ、準備や練習をしよう！</p> <p>3 かぼちやパーティーの準備に取り組む。</p> <p>(1) 全体で詩の朗読の練習 (2) グループに分かれて準備に取り組む。</p> <p>※予想される活動例</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">・かぼちや事典の紹介グループ</td> <td style="width: 50%;">・手紙を書く</td> </tr> <tr> <td>・クイズを考えるグループ</td> <td>・道具を作る 等</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">⇩</p> <div style="border: 2px dashed black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>じょうずな発表の仕方</p> <p>①〇〇さんに思いが伝わるように ②大きな声ではっきりと</p> </div> <p>4 グループの準備を交流する。</p> <p>◎発表の仕方</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>わたしたちのグループは、〇〇さんが、 よろこんでくれるように()を くふうしました。見てください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表の仕方でいいところを見つける。 ・発表したグループにアドバイスを伝える。 </div> <p>5 本時の活動を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○今日の学習でがんばったことやうまくできたこと ○今日の学習で役に立ったこと ○この次にがんばりたいこと 	☆大きな声ではっきりと	*笑顔で	☆顔を見ながら	*声をそろえて	☆みんなでお礼を言おう	*ふざけないで	*☆飾り物を作ってきれいに飾ろう 等	*高く持つ	・かぼちや事典の紹介グループ	・手紙を書く	・クイズを考えるグループ	・道具を作る 等	<p>○パーティの準備別のグループに分かれて、着席させる。</p> <p>○前時に話し合いで、決まった内容を掲示しておく。</p> <p>○飾り物を製作できるよう、必要な物を準備しておく。</p> <p>○教師は、各グループを回り、発表の仕方のよいところや工夫しているところを賞賛したり、アドバイスしたりしていく。</p> <p>○上手な発表の仕方のポイントを提示し、いつでも振り返りができるように掲示しておく。</p> <p>○グループ毎に準備の成果を発表させることで、上手な発表の仕方の確認させる。</p> <p>○アドバイスの内容は、他のグループにも当てはまることを確認していく。</p> <p>○ かぼちやパーティーへの意欲を高め、準備をきちんと終わらせて本番を迎えることを伝え</p>
☆大きな声ではっきりと	*笑顔で												
☆顔を見ながら	*声をそろえて												
☆みんなでお礼を言おう	*ふざけないで												
*☆飾り物を作ってきれいに飾ろう 等	*高く持つ												
・かぼちや事典の紹介グループ	・手紙を書く												
・クイズを考えるグループ	・道具を作る 等												

る。

かぼちゃパーティのプログラム（前時までに最終決定したもの）

- ① 始めの言葉
- ② かぼちゃ事典の紹介
- ③ 詩の朗読（クラス全体）
- ④ かぼちゃ運びゲーム
- ⑤ かぼちゃの歌を歌う（クラス全体）
- ⑥ かぼちゃつりゲーム
- ⑦ ○×ゲーム
- ⑧ シルエットゲーム
- ⑨ お手紙を読む
- ⑩ 終わりの言葉

司会進行・・・・・・・・

始めの言葉・・・・・・・・

終わりの言葉・・・・

本時の座席配置図（グループ毎に）

